

# ふれあい看護体験

in 飯塚病院  
平成26年5月29日(木)

4高等学校から10名  
(男性2名、女性8名)の生徒が  
ふれあい看護体験に参加されました。

高校生の  
一日看護体験に  
密着取材!

学びたいこと、  
知りたいことを  
精一杯体験して  
ください

9:45



9:50



13:30



オリエンテーション

バイタルサイン測定練習

10:00 看護部長挨拶



10:10

飯塚病院紹介DVD視聴

10:45

看護衣へ更衣&amp;記念撮影

11:30

院内見学ツアー



12:30

昼食



15:00



感想文・アンケート記入



体験者の声

- 今回の経験を今後に生かして、人に感謝されるような看護師になれるよう日々頑張っていきます
- スタッフ全員が一人の患者さんと向き合うことを大切にしているんだなと感じました
- チーム医療の大切さや、患者さんと実際にふれあわないと分からぬくなることをたくさん学ぶことができました
- 笑顔で接したり、サポートをしているところを見て、患者さんに対しての『まごころ』がとても伝わりました
- 患者さんが喜んでくれた時の顔を見れた時と、感謝の言葉をもらえた時の喜びは忘れられません

16:00



意見交換・修了証書授与、更衣



17:00 解散

取材者  
コメント

慣れない病院での緊張からか、当初は体験者の誰もが強張った表情でしたが、患者さんへの看護ケアを終えると笑顔溢れるものに変わったことがとても印象的でした。これも彼・彼女たちが積極的に看護に向き合ったからこそ得られたものであり、なによりも患者さんからの「ありがとう」は一生の宝物となったこと思います。

取材を通して「看護ってこういうことだよね、看護って素敵だよね」としみじみと感じたひとときでした。

(取材:広報出版委員 成松 慧)